

Unity のインストールと基本操作

Cluster 製作委員

~ Unity Hub インストール編~

Unity を使用するためには Unity Hub が必要なので Unity Hub をダウンロードします。 ※写真は mac の画面ですが、windows でも大まかには同じです。

Unity hub はこちら

Unity をダウンロード

ダウンロードのページへようこそ!世界で最も愛されている2D/3Dゲーム開発環境は、ここからダウンロードできます。

選択した Unity のバージョンが合っているかどうか、ダウンロードする前に確認しましょう。

Unity を選択 + ダウンロード

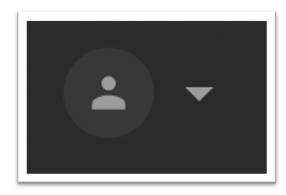
Unity Hub をダウンロード

Unity Hub の詳細はこちら.

Unity Hub をダウンロードをクリック
↓

セットアップに従ってインストール

~Unity Hub セットアップ編~



▼のマークを押してサインインをする



設定ボタンからライセンスを開きます。



無料の Personal ライセンスを取得 をクリック→手順に従って取得するこれで Unity Hub の設定は完了です。

~ Unity インストール編~

やっとここまできました、後少しで終わります。

こちらをクリックしてください。

モジュールを加える	必要容量: 8.2	6 GB 使用可能: 16.62 GE
▼ プラットフォーム	ダウンロードサイズ	ディスク上の サイズ
Android Build Support	480.72 MB	1.65 GB
☐ Android SDK & NDK Tools	1.03 GB	3.06 GB
└	69.33 MB	157.36 MB
iOS Build Support	1020.48 MB	2.8 GB
tvOS Build Support	524.23 MB	1.49 GB
Linux Build Support (IL2CPP)	81.96 MB	235.78 MB
Linux Build Support (Mono)	85.18 MB	243.63 MB
		戻る次へ

モジュールを加える が表示されます。 ここからが mac と windows で異なります。 <mac の場合>

- Android Build Support
- iOS Build Support
- Windows Build Support (Mono)

<windows の場合>

- Android Build Support
- iOS Build Support
- Mac Build Support (Mono)

にチェックを入れる。

Wi-Fi 環境によりますが時間が割とかかります。